



ききょう



茂木中合言葉「学び合い・高め合い・やり抜く」

学校教育目標

- 1 自ら学ぶ生徒
- 2 自他を大切にする生徒
- 3 最後までやりぬく生徒
- 4 進んで奉仕する生徒

「失敗は成功の基」

先月に行われたある研修会で、栃木ゴールデンブレースの現監督である寺内崇幸氏の講演を聴く機会に恵まれました。寺内氏の現役時代をご存じの方も多いと思いますが、寺内氏は栃木市生まれで2007年から12年間に渡り読売巨人軍の内野手として活躍されました。プロの世界で戦ってこられた寺内氏からは「準備と選手育成について」と題して御講話いただきましたが、「選手育成」と「教育」は通じる部分が多く、教育に関する多くの示唆をいただきました。その中からいくつかを紹介いたします。

- ・物事を正解、不正解でみてしまうと、失敗を恐れてしまうことになる。物事がうまくいかなくても、ネガティブにならずにポジティブな発想に変えられることが大切。
- ・人は言葉で形成されていく。普段からよい言葉、ポジティブな言葉を使うことが大切。
- ・自分の好きなことを、どれだけ見つけることができるか。それが夢の入り口である。
- ・「〇〇をしなければいけない」と考えると、行動が制限されてしまう。「〇〇をする」と考えることが大切。
- ・評価ばかりを気にする選手は、見ているとやるが、見ていないとやらない。他者からの承認だけでなく、自己承認できるようになることが大切。自分に自信をもつこと。
- ・過程を大切にすることは大事であるが、結果にこだわることも大事である。結果にこだわる選手ほど、過程も大事にしている。
- ・より上を目指すのなら忍耐力や「何くそっ」という反骨精神も必要である。
- ・優秀な選手ほど素直で謙虚、プロの世界には人格的に素晴らしい人がたくさんいた。
- ・失敗は成功の基。「基」は「基礎・基本」のこと。「基礎・基本」がしっかりしていると、スランプからの立ち直りが早い。
- ・選手によく話している大切な資質・能力は、「状況判断力」「イメージ力」「気持ちのコントロール」「積極性」「集中力」の五つである。

まだまだ紹介しきれませんが、プロでの経験に裏打ちされた大変説得力のある考え方かと思えます。子育てにも大いに通じるものと思っております。

◇第38回芳賀教育美術展9/18(水) 真岡市公民館大内分館

県知事賞、久保賞(学年最高賞)全学年、学校賞 受賞!

真岡青年会議所主催の芳賀教育美術展において、本校生徒の作品が幼・小・中校合わせての最高賞である県知事賞、各学年の最高賞である久保賞を受賞しました。また、他にも多くの作品が入賞し、学校賞にも輝きました。美術部員に限らず多くの生徒が、夏休み中も美術室に足を運び、熱心に作品作りに励んだ成果そのものでした。



上段左【県知事賞】

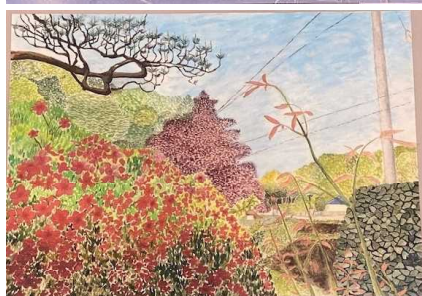
「海底にたたずむ」 3年 ○○

下段【久保賞】

左 「家の庭から」 1年 ○○

中 「雨の日も好き」 2年 ○○

右 「水切り」 3年 ○○



◇芳賀郡市新人陸上競技大会9/19(木) 真岡市ハイトラ運動公園陸上競技場

学校対抗の部 総合3位 (男子4位、女子5位)			
2年男子3000m	1位 〈県出場〉	1年女子走高跳	1位 〈県出場〉
2年男子1500m	1位 〈県出場〉	1年女子砲丸投	2位 〈県出場〉
1年男子200m	3位	2年女子走幅跳	2位 〈県出場〉
		1年女子走幅跳	3位
2年女子800m	1位 〈県出場〉	2年女子100m	3位
2年女子1500m	3位	・4×100m 男子:4位、女子:5位 ・4位～8位入賞者 男子:13名、女子:5名	
	※〇〇さんは、クラブチーム「よろしく真岡」所属での出場です。		

※県新人陸上競技大会が各種大会と同日開催等により、県大会出場を辞退する選手もいます。



◇第47回栃木県少年の主張発表大会9/21(土) 県総合文化センター

3年〇〇〇〇さんの「光」と題した主張が8月に開催された芳賀地区大会において最優秀賞を受賞し、地区代表として県発表会に出場しました。この「光」と題した主張は、すべての人が生きやすい未来になること願っているものであり、多くの方々から共感を得ることができました。



地区発表会での発表の様子



県発表会で奨励賞を受賞

◇第30回東関東吹奏楽コンクール9/21(土) 千葉県君津市民文化ホール

吹奏楽部が、栃木、茨城、千葉、神奈川の4県の代表計35校による東関東コンクールに出場しました。7月末に行われた県コンクール後も部員たちは、よりよい音色の追求に向け熱心に練習に励みました。茂木中の演奏後には響めきとひととき大きな拍手が湧き起こるなど、見事な演奏でした。結果、金賞に輝きました。演奏曲「白虎繚乱」は桔梗祭でも演奏しますので、ぜひ、お聴きいただければと思います。



◇租税教室9/10(火)

半年後に義務教育を終えようとしてる3年生を対象に、税の仕組みや税が社会に果たす役割について学ぶ租税教室が開催されました。生徒たちは町役場税務課職員の話に真剣に耳を傾けていました。

写真左:税の仕組みの説明 右:1億円の札束を実感

